

テーマ：一度しかない人生、常にチャレンジ

農家であった父の影響を受け、それまで男子校であった岐阜農林高校に最初の女子生徒として入学しました。同じ学校の先輩と結婚し、夢であったバラの施設栽培に挑戦してきました。

2002年、旧巣南町で初の女性農業委員になりました。合併を経て現在6期目で、2016年5月から瑞穂市農業委員会会長に就いています。

農業委員になってから特に力を入れたのが「食育」で、これまでの遊休農地を借りて幼稚園児とサツマイモの栽培・収穫体験をしたり、小学生と大豆を育ててきな粉を作ったりと取り組んできました。女性の農業委員として、委員になって終わりではなく、女性ならではの視点で新しい取り組みをしたいと、農業委員会会長や事務局など周囲にも協力をお願いしました。それ以外にも、会議や行事などの場では女性だけで固まらず、男性とも積極的にコミュニケーションをとるなど輪を大切にすることを心がけてきました。

農業委員会会長を引き受けたのは、推薦していただけるかたがたがいらっしゃったことに感謝し地域の皆さまに恩返ししたい、また、断ることは簡単ですが努力して自慢の瑞穂市をPRしたいという気持ちからです。

バラの栽培と家族が生きがいで、特に夫は家事でも何でも協力してくれるので頑張れます。これからも周りの皆さまへの感謝を忘れず、元気でいろんなことにチャレンジしたいと思います。

瑞穂市農業委員会会長（岐阜県内初の女性会長）
(有)市橋ローズナーセリー取締役役員
おんさい広場瑞穂市出荷者協議会会長

いちほし なおこ さん
市橋 直子 さん



この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

企画財政課

TEL：058-327-4128 FAX：058-327-4103

E-mail:kikaku@city.mizuho.lg.jp



瑞穂市マスコットキャラクターかきりん